



～10年・20年先も **愛** され続けるJAをめざして～

平成30年 夏号



JA鳥取中央 自己改革 の 実践



政府が推し進めている農協改革に対しては、JAグループが一丸となり自己改革の取り組みを行っておりますが、JA鳥取中央におきましても、総合事業を営むJAとして引き続き「農業生産の拡大」・「農業者の所得増大」・「地域の活性化」を基本とした創造的自己改革プランと『農業愛』・『人間愛』・『中央愛』という3つの経営理念に沿って、食と農を基軸とする地域に根ざした協同組合づくりに向けて取り組みを実践しています。私たち役職員は、正組合員・准組合員とともに一体となった事業運営を目指し、「地域になくってはならないJA」として期待に応えられるよう、自己改革に取り組んでまいります。

代表理事組合長 栗原 隆政



©よい食P

JA鳥取中央自己改革の取り組みについて、平成30年7月末現在の進捗状況をご報告します。

農業生産の拡大・農業者の所得増大

農業生産の拡大と農業者の所得増大を重点施策として自己改革に取り組んでいます。

【担い手経営体への訪問活動による個別対応】

TAC(担い手対応渉外)職員を設置し、TとことんA会ってCコミュニケーションにより、担い手を育成・支援し経営改善サポートに努め、役員による担い手訪問を実施し、対話運動を展開(聴く・伝える)し、地域農業の振興に努めました。

【労働力軽減の取り組み】

農業人材紹介センターを農業分野に特化した求人・求職者を斡旋する機能として設置し、労働力の確保の取り組みを開始しました。(届出受理番号:31-特300018)

【JA自己改革の情報発信】

5月より月1回の定例記者会見「中部農業みらい宣言」をスタート、生産者の喜び、農業の魅力を伝え、JAの旬な情報を発信しました。

【直売所を拠点とした地産地消】

新鮮で安全・安心な農畜産物の提供・生産者と消費者の交流の場として、地域の皆様に来店いただきました。

【働きやすい職場と人材づくり】

【愛を持って!】をテーマに笑顔の職員によるテレビCMを新たに取り組みました。



役員とTACによる担い手訪問



農業人材紹介センター



中部農業みらい宣言



極実スイカトップセールス



6次化産業化商品の開発
三朝神倉大豆 神シリーズ



JA鳥取中央のテレビCM 愛

JA鳥取中央は「農業生産の拡大」「農業者の所得増大」へ挑戦し、「地域の活性化」への貢献を柱にして自己改革を進めています。

【JA鳥取中央・地方創生総合戦略による産地基盤の拡大】

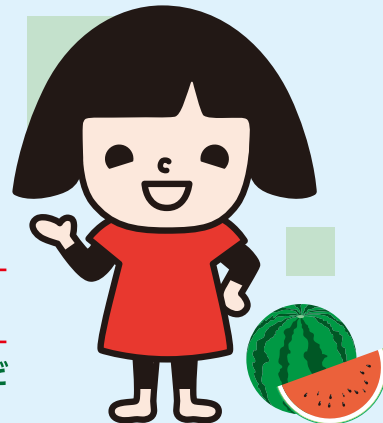
地方創生総合戦略 (累計)	現状	2018年	2019年	2020年
		(計画)	(計画)	(目標年次)
梨新品種の面積拡大	70 ha	80 ha	90 ha	100 ha
イチゴの新規団地化	0.8 ha	2 ha	3 ha	4 ha 当初目標12 ha
低コストハウス増設	17 ha	20 ha	25 ha	30 ha
和牛繁殖牛の増頭	1,300 頭	1,350 頭 (目標達成)	1,450 頭	1,500 頭 当初目標1,350 頭

【需要と生産を結びつける販売戦略】

ニーズに応じた売れるものづくり(マーケティング)と多様な販売・流通(チャネル)拡大に取り組みます。

【資材価格の見える化】

価格設定委員会を設置し、透明性、公平な価格による生産コスト低減対策に取り組みます。



地域の活性化

組合員・地域の皆様との「つながり」を大切に、農業体験・ボランティア活動・健康増進活動などJAの総合事業による地域の活性化と豊かで暮らしやすい地域づくりに貢献しています。

【食農教育活動】



あぐりキッズスクール

次世代を担う子どもたちへ、食の大切さや食を支える農業の役割を伝えるお米や野菜づくりなどの農業体験や地域の歴史などを学習をしました。



東郷小学校梨の小袋掛け



いきいき農業塾

【協同組合としての役割発揮】

協同組合(農業・林業・漁業・酪農)同志で連携し、人材の相互活用と地域貢献を図るために協定を締結しました。



森と大地と海のスクラム協定締結

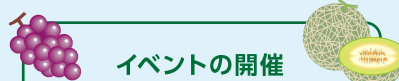
【地域の皆様との交流】



JA鳥取中央杯学童軟式野球大会



健康グラウンドゴルフ大会



イベントの開催

「食のみやこフェスティバル」・「JAふれあい農業祭」・「ベビー&キッズ祭り」・「人形・ぬいぐるみ供養祭」・「終活フェア」・「スイカ祭り」など恒例のイベントには、毎年多くの来場があります。平成30年「食のみやこフェスティバル」は、過去最高の入場者となりました。



Aコープ店餅つき

【助け合い・生活文化活動・社会貢献活動】



由良駅周辺清掃活動



女性会手作り雑巾を寄付(2,800枚)



中・高校生自転車交通安全教室



助け合い組織コスモスの会
ミニデイサービス



青壮年部「全国大会出場」

食農教育の一環として地元の保育園児とヒマワリの種まき体験をしました。



新規採用職員ボランティア活動

SUN-IN未来ウォークで誘導や笑顔で声掛け等をし、大会を盛り上げました。



女性大学ルミナール

地元農業や健康など様々な学習を通じて、仲間づくりと地域で輝く女性を目指します。

お問い合わせ



〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409番地

TEL.0858-23-3000

http://www.ja-tottorichuou.or.jp

JA鳥取中央では、第7次中期経営計画の着実な実現を念頭に、自己改革に取り組み地域の農業振興に貢献できるよう、組合員の皆様への農業経営サポートに取り組むとともに、全ての組合員の皆様の生活になくてはならない組織として、今後も協同組合として役割を果たしてまいります。また、自己改革を実現するためには、組合員の皆様にJAを取り巻く状況や、自己改革に対する取り組みについてご理解をいただくことが必要です。今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。